注記　1．本学が有している土地、建物の一部（19,420,090,387円）を国立大学財務・経営センター長期借入金（9,881,959,000円）の担保に供しております。
2．期末における債務保証の総額は10,745,349,677円であります。
3．運営費交付金から充当されるべき退職一時金の当期末見積額は11,320,118,558円であります。
4．運営費交付金から充当されるべき賞与の当期末見積額は836,127,580円であります。
5．本学は、法令上処分が必要なＰＣＢ廃棄物を保管しており、今後発生が見込まれる処分費用は概算で242,808,000円となっていますが、これは来年度処分する予定であり、国立大学法人の場合は運営費交付金（特殊要因経費）によりＰＣＢ廃棄物処理費が一部措置されることから、措置がなされない額（88,324,000円）について引当金の計上を行っております。
6．利益剰余金のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの
①　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの
附属病院に関する借入金の元金償還額の累計　22,034,190,751円
当該借入金により取得した資産の減価償却費の累計　16,648,375,051円
利益剰余金に与える影響額（差引き）　5,385,815,700円
②　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの
法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額の累計　1,138,585,698円
③　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる未収附属病院収入のうち、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　26,886,032円
④　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる医薬品及び診療材料について、国からの出資ではなく譲与としたことによるもの　653,276,272円
7,204,563,702円

損　益　計　算　書

（平成25年４月１日～平成26年３月31日）　（単位：円）

経常費用				
業務費				
教育経費		1,920,463,584		
研究経費		2,589,226,762		
診療経費				
材料費	7,312,719,105			
委託費	1,461,649,282			
設備関係費	3,250,168,878			
研修費	2,473,700			
経費	1,474,964,135	13,501,975,100		
教育研究支援経費		250,001,234		
受託研究費		1,265,093,045		
受託事業費		230,566,964		
役員人件費		94,420,165		
教員人件費				
常勤教員給与	8,134,328,446			
非常勤教員給与	1,965,195,328	10,099,523,774		
職員人件費				
常勤職員給与	5,777,145,027			
非常勤職員給与	3,521,347,784	9,298,492,811	39,249,763,439	
一般管理費			1,357,012,288	
財務費用				
支払利息		376,225,682	376,225,682	
雑損				
為替差損		400,239		
その他雑損		735,990	1,136,229	
経常費用合計				40,984,137,638
経常収益				
運営費交付金収益			11,284,477,986	
授業料収益			3,462,219,998	
入学金収益			549,533,400	
検定料収益			129,108,800	
附属病院収益			20,879,625,388	
受託研究等収益				
国等からのもの		86,208,601		
国等以外のもの		1,202,701,797	1,288,910,398	
受託事業等収益				
国等からのもの		121,389,766		
国等以外のもの		104,129,351	225,519,117	
施設費収益			145,932,591	
補助金等収益			381,126,447	
寄附金収益			1,305,352,300	
資産見返運営費交付金等戻入			544,919,972	
資産見返補助金等戻入			423,502,045	
資産見返寄附金戻入			362,513,693	
資産見返物品受贈額戻入			34,737,922	